

# triResolve トライリゾルブ

ポートフォリオ照合  
店頭デリバティブ取引の  
リスク管理





## 最先端技術によるリスクの抑制

世界はここ2~3年で急激な変化を遂げ、店頭デリバティブ取引参加者は、直面する難問に対処すべく新たな解決策が求められています。ポートフォリオ照合をプロアクティブかつ、高い頻度で実施することはもはや選択肢ではなく、新たな業界スタンダードとなっています。

ディーラー、アセットマネジャー、ヘッジファンドなどのバイサイド金融機関をはじめとする市場参加者は、その誰もがカウンターパーティー信用リスクのエクスポージャーを、効率的かつ効果的に管理したいと考えています。それゆえ、現在では全未決済取引の75パーセント超の照合が、弊社TriOptima(トライオプティマ)が誇るポートフォリオ照合ソリューション「triResolve(トライリゾルブ)」上で行われています。

新しい規制基準は、500件以上のデリバティブ取引を扱うディーラーに対し、全ポートフォリオを毎日、照合することを義務付けています。まだすべての市場参加者が日次のポートフォリオ照合を義務付けられるには至っていませんが、カウンターパーティーリスク管理や担保保証に正確を期すため、他の店頭デリバティブ取引参加者もこの新しい基準に移行しているのは明らかです。

triResolveは、御社のあらゆる主要カウンターパーティーをネットワークコミュニティ上に一極化します。このウェブベースサービスにより、重要なカウンターパーティー情報へのアクセスや、担保に関する問題発生前に解決を図ることが可能になります。triResolveはDTCCなど他の業界サービスと完全な相互運用性を確保しているほか、高度な自動処理を実現しています。

照合頻度の増加、ポートフォリオの規模と多様性の拡大、カウンターパーティーの広がりが進むなか、triResolveは、ポートフォリオ照合における業界の選好ソリューションとなっています。



## 適正な解決策

triResolveでは、カウンターパーティーエクスポージャーを取引単位で管理することができます。御社とカウンターパーティーの双方が取引明細を送ると、時価評価額などの照合結果を瞬時に確認できるため、相違点を検討し解消を図ることが可能になります。

triResolveの高性能なレポート機能と高度な分析機能をもって、経営幹部向け、部門別分析、または規制要件充足といった目的の情報提供にも活用できます。

担保契約でカバーされた店頭デリバティブ取引のすべてを対象とするtriResolveは、G15(米国の主要店頭デリバティブディーラー15行)全行をはじめ、金融サービスプロバイダーや数多くのバイサイド金融機関に採用されています。1日に何百万件もの取引が、triResolve上で照合されています。

### triResolveは、3つの確実なステップで照合を行います

**マッチング：** 高度なマッチエンジンを利用します。

**解決：** オンラインコミュニティネットワークを介した情報交換を活用します。

**優れた分析とレポート機能：** 簡単な操作で、一定時点または過去一定期間の照合結果を簡潔明瞭に分析、レポートします。

カウンターパーティーに対する照合頻度の設定内容にかかわらず、毎回の照合結果が過去の累積照合結果に加えた形で表示されるため、取引状況または時価評価額の変化を簡単に把握することができます。

「弊社デリバティブ担保管理部では、triResolveを利用し、追加担保差し入れ請求をめぐるトラブルの解決に関してお客様をサポートしています。triResolveのおかげで、問題点を自動的かつ確実に把握することができます。また取引上の間違いやミスマッチを手遅れになる前を見つけるのにも役立っています... triResolveはウェブベースのサービスなため、機器の統合やシステムのアップグレードも必要ありません。使い方はとても簡単です。」

JPモルガン  
ファイナンシング・マーケティング商品担当エグゼクティブ・ディレクター  
コルム・ゴウグラン

## 透明性と管理の向上



triResolveでは、店頭デリバティブポートフォリオ全体の各取引に関し、すべての重要な数値条件をカウンターパーティー別に定期的に比較することができます。それによって次のような成果が得られます。

- すべてのブック、商品、カウンターパーティーにつき、御社の全エクスポージャーを明確に把握することができます。
- 店頭デリバティブ・ポートフォリオの継続的なモニタリングを行うとともに、取引差異を発生時に把握することで、ポートフォリオ管理を強化することができます。
- 照合プロセスから得られる豊富な情報を、取引管理、決済、法務、担保管理、カウンターパーティー信用リスク管理など、多くの部門で役立てることができます。
- 高度な分析機能を活用して、現在の問題点、将来問題が生じ得る分野、問題解決の進捗状況、根本原因について、経営陣に明確な考えを示す報告書を作成することができます。
- 最小限の論争にて、追加担保差し入れ請求や対応ができます。

## 相互運用性

triResolveは、DTCCやMarkitWireなどの電子約定確認プラットフォームや、社内の約定確認システムとの相互運用が可能です。DTCC Deriv/SERVに日次データを送ることで、triResolve上で行われた照合とDTCCの電子約定確認との合致を確実なものとしています。

triResolveは、DTCCの取引情報データベースTrade Information Warehouseと各金融機関のポジション維持システムの自動照合を支援し、社内の取引記録とDTCCのマスターレコードとの同期を実現します。

「triResolveは、店頭デリバティブのリスク管理に関する当社の理念と完全に一致しています。店頭デリバティブ取引の照合に適しているばかりでなく、社内データとCDSキャッシュフローの集中差金決済に使われるDTCC上の記録と同期を保つなど、他の活動を監視する上でも有益なサービスです」

CQS  
オペレーション部門ヘッド  
スコット・カーペンター



ネットワークに参加して、メリットを実感してください

triResolveに参加することで、同じモデルと考え方を持つ参加者から成るネットワークコミュニティに加わることになります。ここでしか得られないメリットの数々は、御社の業務と業績に大きな好影響をもたらします。

- フォーラムにアクセスし、状況に適した情報を自動的かつ必要に応じて入手することができます。
- カウンターパーティーと、それぞれのポートフォリオについて共通の見解を共有できます。
- 単に問題を把握するだけでなく、カウンターパーティーや同僚とウェブ上で直接やり取りすることで、実際に問題を解決することができます。
- triResolveは電子メールよりも高い安全性と効率性を備え、メールに代わるスタンダードな情報交換手段となります。
- ポートフォリオ情報を自社システムから直接取り出したデータ形式で送ることができます。
- データ入力窓口は、一箇所だけです。カウンターパーティーへのデータファイル送信や、相手方からのデータ回収、解読はもうありません。
- triResolveはポートフォリオ照合に関する新たな業界基準とベストプラクティスに対応しています。

## 極めて容易にご導入いただけます

triResolveは高い性能を有するだけでなく、利用も容易です。ウェブベースですので、機器やソフトの導入、設定変更、更新、バグの修正などは不要です。既に店頭デリバティブ全未決済取引の75パーセント超の照合が、triResolve上で行われており、御社もこれらの参加者にすぐに仲間入りすることができます。



### TriOptimaについて

TriOptimaは、triReduceやtriResolveなど数々の受賞に輝く先進技術を駆使したポストレード処理サービスを提供する企業です。ストックホルム、ロンドン、ニューヨーク、シンガポール、東京に拠点を構えるTriOptimaは、従業員と取締役が所有する非上場企業であり、ICAP plcを重要少数株主としています。

ロンドン	+44 207 382 2200
ニューヨーク	+1 646 744 0400
シンガポール	+65 6372 8181
ストックホルム	+46 8 545 25 130
東京	+81 3 6450 1350

[www.trioptima.com](http://www.trioptima.com)



ニューヨーク ロンドン スtockホルム シンガポール 東京